

☆キャラクター紹介☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

兎月ルナ..



現役チア部で元気いっぱい、仕事も何でもこなすスーパーガール。
異世界の少女達の中では最強の力をもっているとか…。
実は「☆るなるなヒール☆」と、詠唱がとっても可愛い。

みこ..



.....つ。
.....つ。
.....れっっ。

まくる..



「みこせんせー、れっごじゃなくて自己紹介をー!!」
と、ツッコミ担当で気苦労が絶えない、えちえちシナリオライター。
デースヨの呪いにかかったり、プロレス技をかけられたり不運が続く…。

☆☆

前回のあらすじ…。



黄金のプリンを完成させるために、カaramelを求めて外出した女神様つ。
採取に失敗するのを予想して、3人はカaramel作りに始めたのですが…。
果たして、みこまくるは元の世界に帰れるのか…。



ルナちゃんプレストーリー
はじまりっ…はじまりっ…。

☆☆

時の女神様の家で、カラメル作りに励む3人。
とーっても、甘い匂いで満たされるお部屋。
完成したカラメルを味見してみたのですが…。



ギャー！ 苦い、苦いよー！
舌が黒焦げになるー！



なによこれ！
難しいじゃない！
なんで焦げ焦げになるのよ！



カラメルは絶妙な火加減と、タイミングが重要ですつ…。
私の手さばきを見ていてくださいっ…。



つて、みこつちも失敗してるじゃないの！？
鍋がダークマターになってるわよ！



ダークマターみこつ…。
かつこいいかもですつ…。



みこせんせー、暗黒物質にならないでくださいー！
このままじゃ、プリンが完成しない！
こんなにカラメルが難しいなんて！



おかしいわね、カaramelがこんなに難しいはずじゃ…。
私、家でよく作ってたんだけど。



よく見たら、この砂糖の袋に禁マークが書いていますっ。
特別な調理方法が必要かもしれませんっ。



それ、危ない粉じゃ…！
なんで調理場にこんなもの置いてるの！？



うーん、アリっちがもってる砂糖だもんね。
もしかしたら魔法の力が必要なのかも…。



あつ。
たしか、えりっちが火の魔法を使えたわね…。
あの火力があれば、うまくいくかもしれないわ。



えりっちって、ギルドで会った双子の？
って、あの子、火の魔法とか使えるの？



呼んだ？



うわー！
びっくりしたー！！
つて、えりすちゃん、なんでここに！？。



えへへ、お散歩で通りがかったら。
ルナちゃんの声がして、もふもふしに来たの。
もふもふ♡むぎゅー。



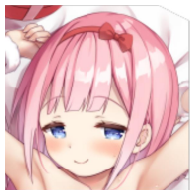
ふがふが…、やめなさい！
でも、ちょうどよかったわ！！
えりっち！炎よ！ 炎！！



えー、疲れてるから、今日はでないかも。
そうだ、あれ見せて！
「るなるなヒール☆」！！



しょうがなわね、はいはい。
るなるなヒール。



もー、ダメだよ！
そんなやる気のないヒールはダメ！
もっと、魔法少女っぽくキュピキュピでー！



べふふのふっ、でかしのよ〜。
さすがは、わが配下。
ご褒美に、もふもふですわよ〜。



ぐふふっ。
ボス、ばっちりカメラに収めました。

☆るなるな〜〜〜ピール☆



は〜(へるへるへる〜)
キュピ♡



あんたは黙ってなさい！
(ラリアットで吹き飛ばまくる)
し、仕方がないわね…。



るなるなピールっ…。
るなるなピールっ…。



あつ、私もみたい！
キュピキュピのルナちゃん！



どうやら、スマホごと破壊されたいようね！
(リアットで吹き飛ばまぐる take2)
さっ、これで回復したでしょ？



ふー、いろんな意味で栄養満点だよー！
でも、なんで炎が必要なの？



かくかくしかじかっ…
かくかくしかじかっ…



わー、そーなんだ。
それなら協力しないわけにはいかないね。
えりすちゃんファイヤー……！



ちよっとー！
砂糖の袋ごと燃やしてどうするのよ……！



あっ、でも見て！
カラムルの輝きが全然違う！
やっぱり魔法の力が必要だったんだ！



もう時間がないわ！
えりっちーお願い。
ここに炎をあててー！



過激すぎる隠し味！
カラメルにダークマターが混ざっていいのー？



ちよつとぐらいダークマターが混ざっても大丈夫でしょ！
隠し味よ！
女神様だから、それくらいの刺激は必要よ！



みこせんせー、ダークマター量産しないでー！
ずっとカラメル作ってたんですね！



ごそごそ…ごそごそつ…。
鍋は、すべてダークマターになりましたっ…。



えりっちー！
鍋よ！鍋！
鍋に砂糖を入れてから！



いくよー……！
スーパーえりすちゃんファイヤー……！



すごい、カaramelが銀色に輝いてる……！
綺麗だけど、全然食欲が湧かない色……！



でも、これで黄金のプリンは完成よ……！
あとはアリッチが帰ってくるだけだけど……。



ただいまーですよう……(トボトボ……)
うつつ……カaramel……カaramel……。



って、なんですよ……！
こんなに人がいっぱい……！



あっ、アリッチ……！
やっぱりカaramel持って帰れなかったのね……！



なんで知ってるのでーすよー！
それに…クンクン、この香りは…ですーよ！
もしかして、でーすよ！



その、もしかしてよ！
アリっちが求めているカラメルよ！
さあ、早く食べて！ 魔力を回復させて！



なんでそんなに焦ってるでーすよ。
せっかくの黄金のプリンだから、
オシヤレに盛り付けて♪



賞味期限が短いんでしょ！
はやくー！



えー、でーすよ。
せっかくの黄金のプリンが…。



見た目はいいから、
もうカラメルをぶっかけるのよ！



もぐもぐ。
もぐもぐーすけ…。



……。



……。



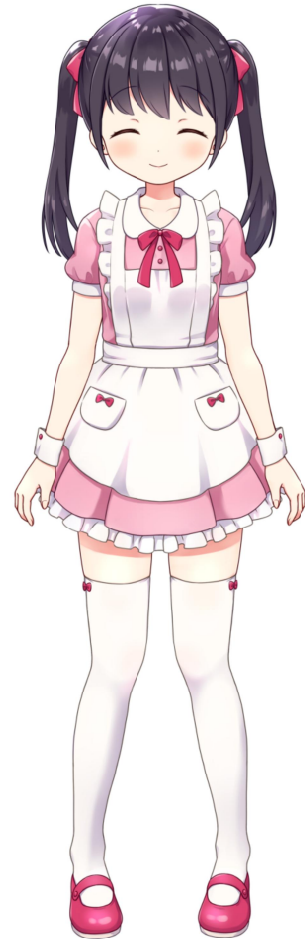
……。



これでひと安心ね！
……。



仕方ないですよ。
あーあー、黄金のプリンが
モグモグ…モグモグ…。



うおー！

ですー！



うるわー！

アリンチンナ！

女神様うるわー！

あと唐突な全身絵びつくりするー！



素晴らしい魔力ですよ！

世界中の人全員に「デースヨの呪い」をかけられるのです！



呪いはかけないでー！

女神様お願いします！

元の世界へ転生させてください！



帰りましょっつ…。
アトリエのお片付けもしたいですっ。



わかったのです。
さあー、いきますよー！
時の女神、最大の魔法！

「イ・セ・カ・イ・テンセイデースヨー!!」



なんか凄そうな魔法だけど、
カタカナにしたらけ〜！
あれ、穴に落ちるの怖いから優しくお願いします〜！



みこっち、くるっち！
寂しけど、いよいよお別れね！
元気だね！



るなっちっ…。
またアシスタントに来てくださいっ。
いつでも大歓迎ですっ。



最後にフリアットtake3が欲しかったけど。(くせになってる)
るなるなヒール動画を見て、
ルナちゃんのこととは思いつくから！



お望み通りおみまいしてあげるわよ！
(フリアットで吹き飛ばさる take3)
消しておきなさいよね！



ルナちゃん、こっちに小麦粉もあったから、
炎のお礼にクッキー焼いて♡
って、わわっ…！(ドッテンコロリン！)



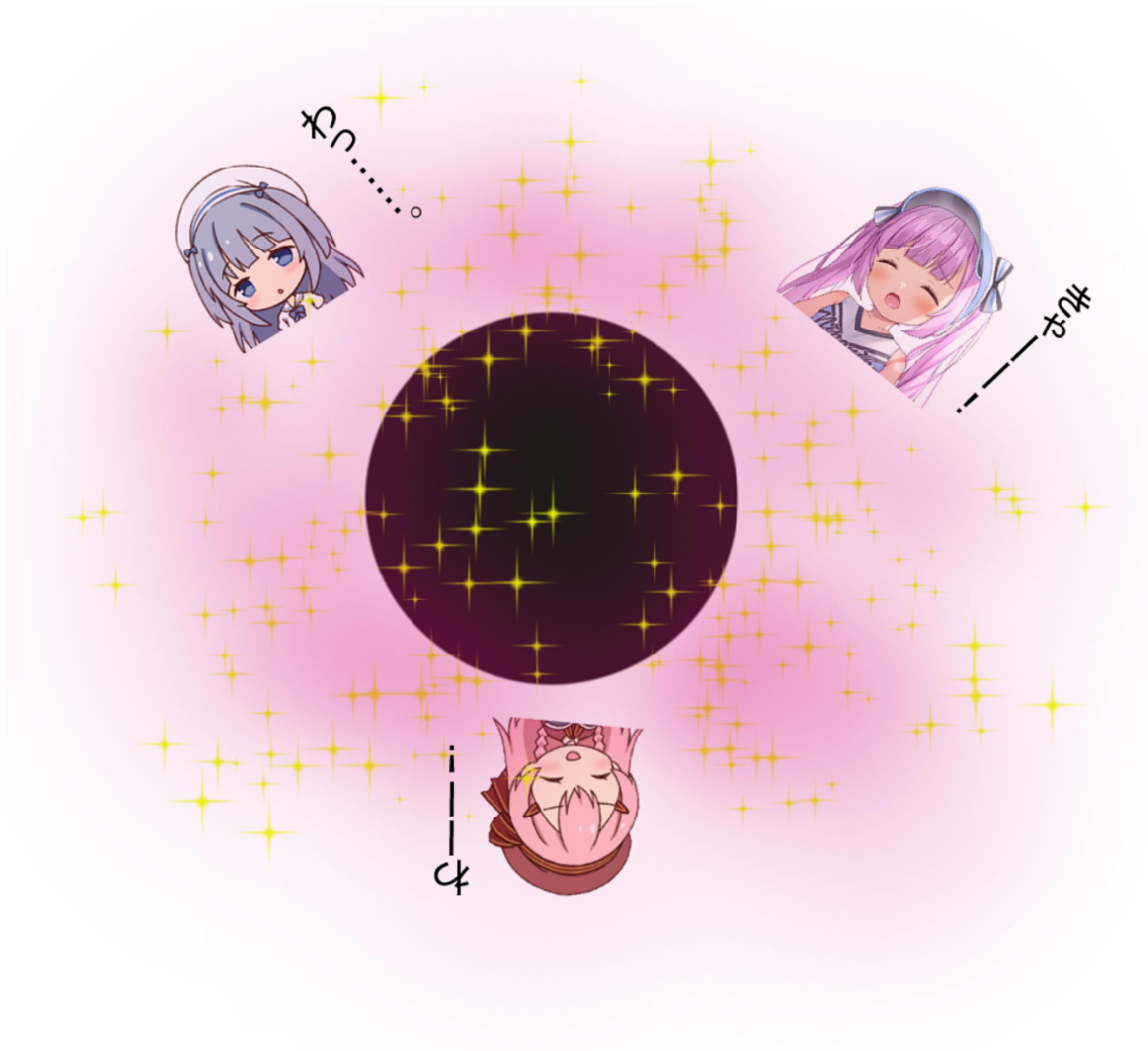
あっ、このベタな展開は！
くしゅん！粉が部屋中に！
女神様こらえて…！！



は、は、はっ…。



待って……！！



はーくちゅんー！
でーすよー！



うつつ、なんで私も巻き込んでんのよー！



どうどうつ…。
またアシスタントで手伝ってくださいっ…。



ここはいつたい…。
あれ、この世界つてもしかして…。



巻き込まれた人、ここにも一名います！
えりすちゃん、大丈夫ー？



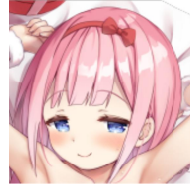
すごーい…また異世界だ…！
お外はどんなのかな…。



あっ下着姿で、でちゃだめ…！
この世界では捕まるから…！！



採用っ…。
えりっちゃんにはモデルをお願いしますっ。



わー、エッチなイラストがいっぱい！
モデルというこことはつまり〜。
合法的に、ルナちゃんとエッチなことができるってことね〜！



なんでモデルに私を巻き込んでんのよ！
しないわよ！
でも、しょうがないわね！
また、アリっちが来るまで手伝ってあげるわよ！



結局解決してないですよん〜！
またルナちゃんとえりすちゃんを転生させないと！
女神様〜はやく来てください〜！



さっ、ぼーつとしてないで片付けるわよ！
あんたはチャイを淹れてきなさい！



ちやいちゃいつ…。
まくるさん、
私はメロンクリームソーダをお願いしますっ。



じゃあ、わたしはカレーで〜！



最後の手間かかりすぎる！
カレーは飲み物じゃありません！

.....。

こうして、みこせんアトリエにアシスタントが増えて、にぎやかになりましたっ。
その後、姉のえみりも追いかけてきて、アシスタントになったとかっ…。



ここまで読んでくれてありがとう！

次は音声で会えるわね！

いっぱい、るなるなヒールしてあげるわよ！

☆☆ ルナちゃん プレストーリー END ☆☆

ルナちゃんプレストーリーに、

お付き合いただきありがとうございますー！

元気いっぱい強気なルナちゃんでしたが、

音声作品では、本当に可愛い一面に出会ってびっくりするかもしれません！

今日まで制作しましたプレストーリーは、

ひとつにまとめて音声作品と一緒に配布予定です。

一部加筆と修正をして、もっと楽しく読める作品にしますね！

それでは、ルナちゃん音声作品で、お会いできるのを楽しみにしています！



by 右袖まぐろ